

私たちの道

MCWAYを感じる

～ 共創 ～

1.MC のプラットフォーム / ネットワーク戦略

- ・ 全体会議の発表の通り、“エリア・地域における中小企業の課題解決”および”MC 支援数の限界を突破し、地域をヨクスル”という目的で、経営支援プラットフォーム/外部パートナーとの連携を推進
- ・ お客さま/案件紹介(点連携)にとどまらず、出向を通じた人的交流/業務体制の連携や各社サービスの掛け合わせによる貢献インパクトの拡大(面連携)

2. プラットフォーム関与と活動中の気づき

- ・ 外部社労士法人との合弁会社に関与し、主に労務 BPO 分野で連携(関与)
- ・ 主に営業活動や支援状況の把握を担う。支援実務やメンバーマネジメントは先方で実施。
→ 細部まで品質管理が行き届かず、お客さまや MC 関与メンバーとの期待ギャップもたびたび発生
- ・ これまでの活動や関与方法では、紹介/連携>共創という構造になっており、MC が目指したい共創には達していないのでは、という自省
→ 先方のヒト/オペレーションを頼っているため遠慮があったり、MC の価値基準や文化を完全一致できないだろうと思込んでいることが要因の一つ
- ・ この思考を打破し、お客さま/エリアの将来を見据えていっしょに取り組んでいかなければ共創を実現していくことはできない(≡過去や足元にとらわれすぎない)

3. 今後、取り組むべきこと

- ・ パートナー1社ずつにある“想い”に向き合う
- ・ それぞれの強みを持ちより、つなぎ合わせ、お客さまに貢献する方法をいっしょに考え、実行していく
→ AI など先端技術を駆使し、現在の支援内容を磨き上げ価値あるものにアップデートしていくことも重要
- ・ 価値を面で展開していく営業活動の仕掛け(1対1ではなく N対1)
→ 地域インパクト創出という MC 戦略を具体化
- ・ MC のパートナーであり、ファンになってもらうような取り組みの推進